

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	広島支部	(2) 記載者氏名 兼森 志郎	会員番号:	11958	事務局整理記入欄	広島 - 079
分水嶺区分	W534高岳 ~ W5335 805m地点	(3) 山行日:	2004年	10月	3日	(4) 天候 晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

齋 陽	13436	谷 多佳子	中国新聞登山講座	新山まゆみ	11970	
杉村 功	12672			白川 勝信	芸北町教育委員会	
兼森 志郎	11958					
丸尾 真哉	中国新聞登山講座					
計				5名		
				計		2名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	聖湖登山口 ~ W534高岳 ~ 961m ~ 840m ~ 805m峠(道川越え) ~ 聖湖別荘地(旧登山道経由)												
アプローチ:	広島市内 ~ 芸北町八幡 ~ 高岳登山口(聖湖) 聖湖 ~ 八幡 ~ 広島												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	聖湖登山口	三段峽						760		10:30			
分水嶺到達点W534	高岳	三段峽	132	8	84.0	34	39	73.3	1,054	11:55	13:00	B-3	
分水嶺離別点W5335	805m(道川越え)	臥龍山	132	9	16.1	34	40	40.3	805	15:40		B-3	
歩行終了点	林道入口(聖湖)	臥龍山	132	9	56.9	34	40	16.7	770	16:30			
総歩行時間(休憩時間を除く):											5時間00分		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W534	高岳	2		良好	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

人口施設特になし。	下山路に利用した地形図上の登山道は廃道となっており、聖湖側から別荘団地沿いに林道が約600m整備されていた。これは別荘団地の水源の管理道と思われる。

(9) 水および植生に関連した特記事項

太田川水系と日本海へ注ぐ高津川水系の匹見川の上流地域を分ける分水嶺上にある。	W534高岳からW532虫送峠の中間点を踏査したが、県境上にも関わらず藪がひどく思った以上に時間を要した。ブナが点在し、ミズナラ等落葉広葉樹およびクマ笹が繁っている。

(10) その他の特記事項

--

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	